

凡例

- ・本書は、MOA美術館で令和元年（二〇一九）十一月一日から十二月八日までの期間で開催するリニユール三周年記念特別展「仁清 金と銀」の図録を兼ねる。
- ・本展覧会は芸術文化振興基金助成事業である。
- ・展示替え等の都合により、本書に掲載している作品でも展示されていない場合がある。
- ・作品番号は展示の順序とは必ずしも一致しない。
- ・各図版に付したデータの記載は、原則として、作品番号・作品名（作者名含む）・作品名英訳・指定・制作年代・所蔵・法量の順とした。法量はセンチメートルの単位で表示した。
- ・陶芸作品のうち、作者名を記していないものは仁清作品で、制作年代は記していないが「江戸時代 十七世紀」である。
- ・作品ごとに解説を付した。仁清作品の解説内における印とは「仁清」印を指す。
- ・各章の扉解説および作品解説は、米井善明（MOA美術館学芸員）が担当した。
- ・本展覧会のキュレーションは内田篤呉が行い、矢代勝也と米井善明が担当した。
- ・英文翻訳は、西一嘉が担当した。
- ・巻末に記載の作品リストには、作品番号・指定・作品名・作者・員数・制作年代・所蔵・掲載頁のみ記した。
- ・出品作品の写真は、おもに所蔵者および寄託先の提供による原版を使用し、一部新規に撮影した。新規の撮影は、消忠之・宮野正喜・宮原尚水堂が担当した。
- ・各論考の挿図は、所蔵先の許可を得て、美術図書・展覧会図録等の出版物から一部転載・引用した。

2 序 内田篤呉

図版

論考

仁清 金と銀  
もくじ

6 第一章 宗和好みと仁清のかたち  
Kanamori Sowa and Ninsei—Taste in forms

28 第二章 金、銀、色絵への展開  
Gold, silver and colored glaze—Evolution

66 第三章 絵画・工芸意匠と仁清  
—京極家の茶壺を中心に—  
Designs in paintings and kogeï craftworks seen through Ninsei's eyes:  
Tea leaf jars of the Kyogoku clan

110 106 カラー 色絵金銀菱文重茶碗と色絵藤花文茶壺の科学分析  
参考資料『陶工必用』

114 仁清の金と銀 西田宏子

120 仁清御室焼の変遷 岡 佳子

136 色絵藤花図茶壺 伊藤嘉章

140 科学分析からみた色絵金銀菱文重茶碗と色絵藤花文茶壺  
村串まどか・阿部善也・中井 泉・米井善明・内田篤呉

151 解題『平田職直日記』茶の湯関係記事について 岡 佳子

160 翻刻『平田職直日記』茶の湯関係記事  
校訂／岡 佳子 翻刻／岸本香織

182 仁清関連の略年表

184 作品リスト